

競技注意事項

1 本競技会は2019年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会の要項及び申し合わせ事項により実施します。

2 競技場使用の注意

- (1) 競技者は必ず本部前受付にて受付をしてください。
- (2) プログラムに記載ミス（氏名、フリガナ、学年、所属）等があった場合は9時00分（あるいは出場する競技の開始時刻60分前）までに大会本部へ申し出てください。
競技終了後の訂正（賞状及び記録証の訂正を含む）は認められません。**※申込データをそのまま使用しています。**
- (3) 更衣室の利用に際しては盗難に十分注意してください。
- (4) スパイクのピンの長さは9mm以下・走高跳のみ12mm以下とします。
- (5) 練習は競技役員の指示に従って行なってください。特に投てき競技の練習は、競技開始前、競技役員の指示に従って周囲に配慮の上、行なうよう注意してください。
- (6) セパレートレーンを使用する競技では、競技者の安全のためにフィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走行してください。
- (7) リレー競技で使用するマーキングテープは各チームで準備をお願いします。
レース後、前走者が必ずはがしてください。また、練習時に使用した場合も責任をもってはがしてください。
- (8) 競技場内のセーフティーコーン等設置場所（特に正面スタンド前付近）には競技の進行に影響があるので、絶対に入らないでください。

3 競技者招集所について

- (1) 100mスタートライン後方に設置します(競技場出入口付近)。
- (2) 招集時刻は、トラック種目は競技開始時刻の30分前より開始し20分前に完了、
フィールド種目は競技開始時刻の40分前より開始し30分前に完了します(タイムテーブル参照)。
- (3) リレー競技に出場するチームは、招集完了時刻60分前までにオーダー用紙を競技者係へ提出してください。
(オーダー用紙は招集所で競技者係から受け取り、**切り取らずに上下同じ内容を記入**してください。)
- (4) 招集に遅れた場合は競技に出場できないので、時刻を厳守してください。
- (5) 招集時刻に他の種目に出場などの理由のある場合は、必ず競技者係主任に申し出てください。
なお、トラック競技とフィールド競技が重複した場合はトラック競技が優先となりますので、フィールド競技の担当審判にも申し出てください。
- (6) 招集場所へは、競技に出場する際のナンバーカードをつけたユニフォーム等を着用し集合してください。
- (7) 競技者は競技役員の指示に従って競技場に入場・退場してください。

4 競技方法

- (1) トラック競技は、写真判定装置を使用します。
- (2) ハードル競技は次の規格で行ないます。

[m]

種 目	高さ	S～第1ハードル	インターバル	最終ハードル～F	台数
中学女子100mH	0.762	13.00	8.00	15.00	10
中学女子100mYH	0.762	13.00	8.50	10.50	10
中学男子100mH	0.838	13.00	8.50	10.50	10
中学男子110mH	0.914	13.72	9.14	14.02	10
中学男子110mJH	0.991	13.72	9.14	14.02	10

- (3) 800m以上の競走競技は、オープンレーンでのスタートとします。(一般男子800mを除く)
- (4) 小学生の100mではスターティングブロックを使用しません。
- (5) フィールド競技では、すべてトップ8試技をおこないます。
- (6) 砲丸投・やり投げ競技は次の規格で行います。

砲丸投げ [kg]

種 目	重さ
女子中学1年	2.721
女子中学2・3年	2.721
男子中学1・2年	4.000
男子中学共通	5.000

種 目	重さ
女子一般	4.000
男子壮年	4.000
男子高校	6.000
男子一般	7.260

やり投げ [g]

種 目	重さ
女子一般	600
男子壮年	600
男子一般	800

- (7) 走高跳のバーの上げ方

中学女子走高跳：練習 1.10／ 1.15 → 1.20 → 1.25 → 1.30 → 1.35→以後 3cmずつ

中学男子走高跳：練習 1.35／ 1.40 → 1.45 → 1.50 → 1.55 → 1.60→以後 3cmずつ

※一般男子・女子の高さについては、担当審判員との話し合いで調整します。

- (8) 競技に使用する用器具はすべて主催者が準備したものを使用してください。

5 棄権について

- (1) 当日やむを得ない理由（けが・病気など）で棄権する場合は、棄権届けに医師の診断書もしくは競技者所属の監督あるいは責任者のサインを添えて事前に大会総務あるいは招集場所に提出してください。
- (2) 無断で棄権した場合は、当該競技者に対して、これ以後の競技会への出場は認めないことがありますので注意してください。

6 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは都内の高校生を除き主催者で用意し、胸と背部につけるもの2枚を配布します。

返却の必要はありません。安全ピンは各自ご用意ください。

都内の高校生は東京高体連の競技会のナンバーカードをそのまま使用します。

(3000m・5000mについては専用のナンバーカードを付けます。早めに招集所で受け取ってください)

(2) ナンバーカードはそのままの大きさを全体が見えるように胸・背部に確実に固定してください。

ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸または背部のいずれか1枚でもかまいません。

(3)トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバーカード(レーンナンバーと同じ番号)を招集場所で配布します。パンツ右側の上部やや後ろ目につけてください。腰ナンバーカードは当該競技が終了したら、回収するので、すぐに取り外し回収箱又は係員に渡してください(なお、3000m・5000mの競技者には専用ナンバーカードを配布しますので、早めに招集所で受け取ってください)。

7 スタートのコールについて

スタートの合図は、イングリッシュ・コマンドで行います(ただし、小学生1~4年生は日本語)。

8 スタートについて

(1) 不正スタートの責任を有する競技者は1回で失格とします(小学生は除きます)。

(2) 競技規則162条5(a)(b)(c)を行った場合、1回目は注意に留めますが、繰り返した場合はイエローカードを提示し警告を与えことがあります。イエローカードは累積され、再度行った場合当該種目は失格となります。

ただし、他種目への出場は妨げません(小学生・中学生は除きます)。

(3) 小学生のスタートで同じ競技者が2回不正スタートした場合は失格とします。

ただし、競技には参加させて記録は参考記録とします。

9 エントリーの区分について

(1) **足立区民有資格者(区内在住・在勤・在学・足立陸協が認めたクラブチーム所属)**で日本陸連登録者(各陸協、クラブ、学連、高体連、中体連登録)は、名前の後ろのカッコ内に、(a)、(高1a)、のように「小文字a」がつきます。

この競技者は足立秋季陸上競技会と共に都体予選会へ自動登録され区内表彰の対象となります。

足立ジュニア陸上大会も同様に対象者は区内表彰があります。

(2) 日本陸連登録者で足立区外の方は、名前の後に「小文字a」はつかず、足立秋季陸上競技大会と足立ジュニア陸上大会のみの表彰対象となります。

(3) 未登録者は都体予選会のみエントリーとなります。

(4) **小学生は公認記録対象外です。**

10 表彰について

(1) 足立ジュニア陸上大会の表彰は足立区陸上競技協会より各種目3位までに賞状を授与します**(全出場者対象)**。

また、足立区民有資格者は各種目3位までに足立区体育協会より賞状を授与します。

(2) 足立秋季陸上競技会の表彰は足立区陸上競技協会より各種目3位までに賞状を授与します**(全出場者対象)**。

また、足立区民有資格者は都民体育大会足立区予選会表彰として、足立区・足立区体育協会より各種目

3位までに賞状を授与します。当該競技終了本部まで取りに来てください。

- (3) 小学生、中学生の部参加の競技者には記録証を発行します。競技終了後本部に学校(所属先)別に区分してありますので、各自受領してください。未受領の賞状・記録証の送付は行いません。

なお、一般の部の方で、記録証を希望する方には、1部100円にて発行いたします。

本部にてお申し込み下さい。

1 1 競技中の事故については、主催者によって応急処置をするが、それ以後の責任は負いません。

1 2 その他不明な点については本部にて照会してください。

【競技会における撮影行為についてのお願い】

昨今、悪質な写真(ビデオ)の盗撮が横行しています。選手達をこれらの被害から守るために、競技会中の撮影を下記の場合に限らせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 大会運営本部より許可され、腕章またはビブスを着用したカメラマン及び、大会事務局
- ② 大会出場学校、クラブ等の関係者
- ③ 該選手の保護者、家族等

競技会中、上記に該当するか、確認をする場合があります。その際は、状況をご理解の上、ご協力頂けますようお願い申し上げます。不審者を見かけた際は、お近くの競技役員までお知らせください。

*大会終了後1～2日で、全記録が足立区陸上競技協会ホームページにて確認できます。

<http://wwwadachi-rkmainjp>

§ この大会(都民大会足立区予選会)の結果により、来年度の都民体育大会(陸上競技)への選考対象となります。

壮年の部の参加者は都民生涯者スポーツ大会の選考対象となります。

選考されましたらご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

※主催者が大会で撮影した写真や大会の記録、氏名、所属名等が足立陸協ホームページに掲載されます。

ご理解ご協力をお願いいたします。

個人情報の制限が必要な競技者は、足立陸協宛にご通知いただくようお願いいたします。
